

戦 評

大会名 平成20年度天皇杯皇后杯全日本バレーボール選手権大会 県予選会

男子・女子・準決勝・決勝

会場名：盛岡大学体育館

主 審：佐々木 泰 幸

副 審：千 葉 かおり

試合結果

<u>MASTERPIECE</u>	2	$\left\{ \begin{array}{l} 22 - 25 \\ 25 - 15 \\ 25 - 15 \end{array} \right\}$	1	<u>岡崎建設Owls</u>
--------------------	---	---	---	-----------------

戦 評 試合時間 時間 分

この大会で2連覇を狙うMASTERPIECEと初優勝を目指す岡崎建設Owlsの対戦。

第1セット中盤までリードを許した岡崎建設は、志村のブロックや吉田のサービスエースで

得点を重ね、逆転に成功しそのままセットを先取した。第2セットMASTERPIECEは佐藤(隼)

伊藤らのブロックとリベロ永島の好レシーブで岡崎建設に得点を許すことなく徐々にリードを

広げセットを取り返す。最終セットは、MASTERPIECE高橋(賢)と岡崎建設、清水の打ち合い

となり中盤まで一進一退の攻防となったが、MASTERPIECEは伊藤・浅沼らのブロックから

連続得点を重ね最後までリードを守り2年連続2回目の優勝を飾った。

7～10行にまとめること。

戦 評 者：橘 栄 司

岩手県バレーボール協会 広報委員会